

学校教育目標

学びあい、磨きあい、鍛えあいながらたくましく実践する子どもの育成

めざす児童像

- ・ともに話し合い、考え、学びを深める子（自ら学ぶ子）
- ・かかわりの中で、温かい人間関係を築ける子（思いやりのある子）
- ・みんなと進んで体を動かし、健康・安全に生活する子（元気な子）

研究主題

主体的に探究する子どもの育成
～協働的な授業づくりを通して～

視点①

つけたい資質・能力の明確化

課題に向かいたくなる導入の工夫

学ぶ目的の明確化

活動の意欲を高める
単元のゴールの設定

具体的な評価規準の明示

視点②

自立した学びを支える単元構想

「学び方」の提供

教師の指示、説明の精選

思考ツールの活用

共同編集、他者参照

視点③

課題解決に迫る対話の工夫

音声での対話
(話す・聞く・話し合う)

テキストでの対話
(コメント・チャット)

基盤

情報活用能力

- ・基本的操作（文字入力、共有等）
- ・情報モラル
- ・探究サイクル

- ①課題設定
- ②情報収集
- ③整理・分析
- ④まとめ・表現

個別

協働

学習規律（聞く態度・整頓等）

端末活用機会（日常的/家庭学習との接続）

学びに向かう学習集団づくり（安心感・自己肯定感）